



まち協通信

TOWN DEVELOPMENT

第23回

みんなで作った地域防災マップ

広崎地区まちづくり協議会は、地震や豪雨災害に備えるための取り組みとして、昨年の11月から勉強会を3回開催し、自主避難所の検討や災害時の基本的なルールについて意見交換を重ねてきました。

この度、勉強会で話し合った内容を整理し、広崎地区の防災マップ「地震や豪雨に備えて」としてまとめ、地区の皆さんに配布しました。

このマップには豪雨で冠水・浸水する場所や

自主避難所等がひと目でわかるように色付けされています。また、自主避難所となる施設とは協定を締結するなど、連携体制も整えています。

毎年のように日本各地で災害が発生し、大きな被害が出ています。

今回作成した防災マップを参考に、自分たちが生活している地区の危険箇所や避難場所を確認し、災害時の行動をあらかじめ考えておくことで、事前防災やいざというときの適切な行動につなげてもらいたいと思います。



完成した防災マップ表面(左)/
真剣に取り組んだ勉強会(上)

木山地区のまちづくりに係る談話室

場所 mirai-baco. (木山仮設商店街内)

日時 水曜日と第2・4日曜日の午前10時~正午

木山地区まちづくり協議会のメンバーと意見交換できます。お気軽にお越しください。

復興 REPORT

今回は、町総合体育館の復旧状況をレポートします。

熊本地震時には、避難所としても利用された総合体育館は、建物を支えるくいが損傷していたため建て替えることとし、平成30年9月に着工しています。

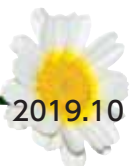
建設中の体育館は、旧体育館同様、2000人収容のメインアリーナ、サブアリーナ、武道場などを備えています。また、メインア



リーナの天井は、三角形の集合体による骨組み構造で、耐震性に優れた「トラス構造」を採用し、令和元年度中の完成を目指しています。



1 益城町総合体育館完成イメージ図 2 平成30年11月時点のくい打ち工事の状況 3 4月時点の工事状況 4 9月時点の工事状況



2019.10